

「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修事例集 2009」

講習会開催のご案内

主催：財団法人日本建築防災協会

■既存建築物の耐震改修の推進が喫緊の課題です。

平成7年の阪神・淡路大震災後も平成19年7月の新潟県中越沖地震をはじめ多くの被害地震が発生し、多くの建築物が被害を受けています。また近年は、宮城県沖・東海・東南海・南海地震等大地震発生への逼迫性が指摘されるとともに、首都圏など何時何処で起こるかわからない直下型地震の発生も危惧されています。建築物の耐震診断、耐震改修は喫緊の課題です。

中央防災会議では、地震による死者を半減するため、平成27年までに建築物の耐震化率を9割に向上させることを目指しています。国・都道府県でも耐震改修促進法に基づき、建築物の耐震診断・耐震改修の推進について積極的な取り組みがなされています。

また、児童生徒が多くの時間を過ごし災害時には応急避難場所としても期待される学校施設については、平成23年度までに耐震性の低い約1万棟の耐震化を図る取り組みがなされています。

このような状況の中で、建築物の耐震改修を適切に実施する技術者のニーズが増大しています。

■「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修事例集2009」の発行

本会では、平成9年に「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修事例集(1997)」を発行していましたが、今般、編集委員会(委員長 久保哲夫東京大学教授)において、その後の耐震改修工法の事例をとりまとめるとともに、具体的な改修工法の計算例及び耐震改修した建物の地震時の挙動も加え、「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修事例集2009」として新たに発行することとしました。本書をテキストに、下記により講習会を開催いたします。

■最新の耐震改修技術・情報を習得してください。

建築物の耐震改修に係る企画・設計・施工・工事監理等の業務に携わる建築技術者の皆様並びに建築行政・営繕担当行政職員並びに学校施設担当の皆様には、ぜひこの機会に受講され耐震補強に係る最新の技術・情報を習得し今後の業務に活用されますようご案内いたします。

■本講習会は、建築士会継続能力開発(CPD制度)認定講座(5単位予定)です。

記

1. 開催地・期日・会場・定員

開催地	期日(2009年)	会場	定員
東京	6月16日(火)	TOC有明 WestホールW1~3 江東区有明 2-5-7 TEL. 03-3494-2177	300人
大阪	6月22日(月)	大阪YMCA会館 2階大ホール 大阪市西区土佐堀 1-5-6 TEL. 06-6441-0893	200人
仙台	7月1日(水)	ハーネル仙台 2階松島の間 仙台市青葉区本町 2-12-7 TEL. 022-222-1121	150人
福岡	7月7日(火)	九州ビル 5階ホール 福岡市博多区博多駅南 1-8-31 TEL. 092-461-1112	150人

2. プログラム(予定)(講師は、テキスト編集委員等 都合により一部変更となる場合があります。)

- (1) 主催者等挨拶(9:50~10:00)
- (2) 耐震改修の考え方と課題および動向について(10:00~10:45)
- (3) 耐震改修工法の選定と計算例及び耐震改修した建物の地震時挙動(10:45~12:00)
- (4) 建物の耐震改修事例(Ⅰ)(13:00~14:30)
- (5) 建物の耐震改修事例(Ⅱ)(14:40~16:10)

講師予定(講師は、テキスト編集委員会の以下の講師予定者が会場分担して担当する予定です。敬称略)

久保哲夫(東京大学)、中埜良昭(東京大学)、加藤大介(新潟大学)、前田匡樹(東北大学)、浅野美次((株)日建ハウジングシステム)、荒木玄之(鹿島建設(株))、太田 勤((株)堀江建築工学研究所)、田子 茂(同左)、勝俣英雄((株)大林組)、木村英雄((有)万建築設計事務所)、梅園雅一(同左)、小山 実(大成建設(株))、藤村 勝((株)竹中工務店)、本田義人(清水建設(株))、関 松太郎((財)日本建築防災協会)

後援(予定) 国土交通省、宮城県、東京都、大阪府、福岡県、日本建築行政会議、(独)建築研究所、(社)日本建築学会、(社)日本建築士会連合会、(社)日本建築士事務所協会連合会、(社)日本建築構造技術者協会、(社)建築業協会、(社)建築・設備維持保全推進協会、(社)文教施設協会、既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会、建築物防災推進協議会
開催地：建築士会・建築士事務所協会・建築防災関係地域法人

3. 受講料（テキスト代含む。消費税込み） 20,000円
（受講料（テキスト代含む。）は当日申し受けます。）

4. テキスト

「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修事例集2009」（（財）日本建築防災協会発行）
（受講者特価 8,000円 定価 8,500円予定）（受講料に含みます。）
※テキストは講習会当日配布いたします。

5. 申込み方法（できるだけ①インターネットによるお申し込みにご協力をお願いします）

①インターネットの場合

下記へアクセスし、手順に従ってお申し込みください。

<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/index.html>

申込手順

- ①インターネットから受講者情報を入力してください。
- ②受講者情報を確認し送信してください。
- ③入力いただいたメールアドレスに受講受付票が返信されますので、印刷し内容をご確認ください。

②郵送の場合

申込用紙（1名につき1枚。コピー可）に記入し、下記申込先宛郵送してください。FAXにて、受講受付票及び会場案内図を送付いたします。

6. 申し込み・問い合わせ先

（財）日本建築防災協会 耐震改修事例集講習会係 TEL03-5512-6451
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-20 虎ノ門YHKビル8F

7. 申込締切

各会場1週間前迄必着。但し、締切日前でも定員に達し次第締め切ります。

既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修事例集2009講習会受講申込書（郵送申込み用）

フリガナ	受講希望会場（1箇所○印）
受講者氏名	仙台/ 東京/ 大阪/ 福岡/
連絡先 勤務先 ・ 自宅（何れかに○印をつけてください）※FAX番号は必ずご記入下さい。	
〒□□□-□□□□	TEL. () (内線) FAX. ()
都・道 府・県	
勤務先名	
勤務先部課名	

摘 要	金 額
受講料（テキスト代含む。）（講習当日申し受けます。）	20,000円

※この申込書に記載された個人情報は講習実施に関する必要な書類等の作成、送付及び本講習の内容並びに耐震診断・耐震改修に関する情報の送付に使用します。それ以外の目的には使用いたしません。